

0049

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

0049 0050

房官臣大	課局務主	號番
了結 昭和 年	領受 昭和 年	連日 第 二 号
昭 和 年	昭 和 年	
月	月	
日	日	
(裁決)行決後 覽回	帶	連
長局	長局	
長課	課軍事 主計 戰備 資源	
	工政 機檢 銃砲	

局長

主務課長

高級副官

主務副官
官房御用
計

主務課長

參與官

書記官

審案
筆記者

保存期限
十年
決裁指定

件名

特種作戰準備二件ヲ特大員、大群舟及工作船等整備ニ關スル件

受領
番號

起元應(課)名

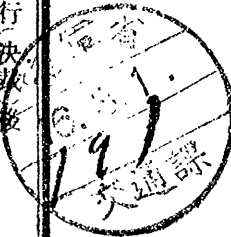
交
通
部

政務次官
參與官
回付
決裁
後
連帶
課名

決行
決裁後
覽課名

連帶
艦艇
第二
第三

陸
軍



陸軍

副官ヨリ陸軍運輸部長へ通牒

前題ノ件左記要領ニ依リ貴部ニ於テ實施スルコトニ定メラレタル

ニ付依命通牒ス

送附細部ニ關シテハ主務者ヲシテ別途連絡セシメラルヘキニ付

申添フ

左記

一陸軍資材ノ種類、員数

陸大發動艇（中型戰車搭載用）

一〇〇隻

大 船

三〇〇隻

大 國 平 船

一〇〇隻

新調

後付木舟

一〇〇隻

工 作 船

（陸軍運輸部選定ノ候補船ヲ陸軍省ニ於テ徵借ス）

不取壊一隻（改裝）

三隻徴借了時期

昭和十六年六月末ヲ標準トス

陸軍

但シ特大發動艇ハ四月末迄ニ少クトモ六〇隻ヲ完成スルモノトス

三所要物資

昭和十六年度「物動」運輸部配當額ノ範圍内トス

兵裝資材ハ別途申請スルモノトス

四所要經費

臨時工專費運輸費支辨トシ別途申請スルモノトス

五報 告

特大發動艇及工作船ノ整備報告書ヲ整備完了後速ニ夫々十部提出スルモノトス

陸支密第五五六號 昭和十六年二月廿八日



軍事極秘

参考対案

對南方作戰準備用海運資材整備第二回中間報告

昭和十六年二月十七日
陸軍運 輸 部

對南方作戰準備用海運資材ノ整備ハ目下當部ノ全力ヲ舉ケテ實施中ニ
シテ其ノ大部ハ所期ノ如ク進捗シツツアリ
然レトモ其ノ一部ハ工場能力等ノ關係上生産意ノ如クナラス又訓練、
交換等ノ爲供用セル結果損傷ヲ生スルモノアリ從テ之レカ對策ニ腐心
シツツアリ

第一、舟艇

一、大小發動艇及裝甲艇ハ三月末迄ニ概ネ所期ノ如ク又高遠艇甲ハ辛シテ十九隻ヲ整備シ得ル見込ナリ

右各種舟艇ハ其ノ整備數中ニ部隊特殊訓練ノ爲ノ貸與數及外地部隊保有數ヲ含ミアルタメ其ノ損傷狀況ニ依リテハ整備數ノ減少ヲ來ス虞アリ之レカ對策トシテハ修理能力ノ増加ヲ計リツツアルモ尙若干ノ懸念アリ

現在ニ於ケル整備見込附表第一ノ如シ

二、中戰車ヲ搭載スヘキ特大發動艇一〇〇隻（内四〇隻ハ代用舟）ハ新調スルヲ最モ可ナリト認メ調査ノ結果直チニ生産ニ着手シ物資ノ支給及電力ノ増配ヲ直チニ實施セハ四月末概ネ之レヲ完成シ得ル見込ナルヲ以テ速カニ整備命令賜ハリ度

發註狀況附表第二ノ如シ

第二、瀝裝材料、貯泊場材料及兵裝

一、一五〇万噸分ノ緊急整備ハ作業督勵ノ結果昭和十六年一月ニ於ケル中間報告時ヨリモ有利ニ進捗シ逐次納入中ナリ

然レトモ三月末迄ニ完成シ得サルモノアリ其ノ主要ナルモノ附表第三ノ如シ

特ニ對南方上考慮ヲ要スル通風機ハ概ネ所期ノ如ク又通風用發電機ハ其ノ大部ヲ三月中ニ整備シ得ル見込ナリ又遮熱設備ニ關シテハ追加整備ヲ考慮中ナリ

二、大母舟、大因平船及機付木舟等ノ緊急整備ハ目下發註工場下調査中ニシテ物資配當ヲ受クレハ概ネ六、七月頃迄ニハ可能ノ見込ナルヲ以テ整備命令賜ハリ度

三、輸送船兵裝用兵器ニ關シテハ所要ノ手續ヲ實施スル豫定ナリ

四、工作船改裝ノ爲ニハ新タニ物資ノ配當ヲ受クルヲ要ス又本改裝ニ關シテモ命令賜ハリ度

要之本資材整備ハ其ノ重要性ニ鑑ミ全機能ヲ舉ゲテ之レカ遂行ニ邁進
シツツアルモ尙今後一層ノ努力ヲ傾倒シ諸種ノ隘路ヲ打開シ以テ所期
ノ目的ヲ達成セシムコトヲ期ス

附表第一

種別/區分	現在數	訓練中使用可能見込	生産見込	修理見込	外地ヨリ引上予定	合計
高速艇甲	五	一	四	四	内地ヨリ 四一	一九
装甲艇	一八	二	▽	▽	▽	二▽
小艇動艇	一五五	四▽	八九	一九一	一二五	六▽▽
大艇動艇	二九三	三九	一一▽	七六	二二	五四▽

舟艇整備見込表

附表二

合	大鐵因島	玉造船	三菱神戶	播磨造船	大鐵燗島	製佐所	特大
計大口	八	一二	一〇	一五	一五	隻數	發

特大發動艇發註表

						代用特大發
製作所隻數	製作所隻數	製作所隻數	製作所隻數	製作所隻數	製作所隻數	
原田造船	一	尾崎	二	遠藤造船	一	蘆末
大原	二	大阪	三	浅野	一	
浪速	三	占部	五	大鐵因島	一	
佐野安	二			向島	五	
合計						四〇

附表第三

品目	所要数量	在庫	新数量	備考
望遠鏡	三七五	二八七	八八	中央部より海軍に交付依頼中
軽便測距儀	三七五	一六	三五九	中央部より依頼し兵本ヨリ九一式測距儀保管官取換方要なりタルモ不可能 因答二接し対策考慮中ナルモ 見込ナシ

目下整備ノ見込立タサルモノ左ノ如シ

品目	所要数量	在庫	新数量	備考
通風扇機	三七五	一七九	一〇〇	四月完了見込
冷蔵器	七五〇	六五八	三〇〇	四月完了見込
野砲船載砲	三七四	二〇〇	三〇	四月完了見込
五七超重機	一五	一二	四	四月完了見込
七五超重機	一五	一二	四	四月完了見込

機装材料及碇泊場材料中整備遅延見込表

0900

連 帶 課	局長	決裁指定	件 名	第三課	連 帶 票
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍事、主計、戦備、資糧、工政、機械、銃砲 船舶、第二、第三	印 帶 連 長 局 長 課 		特種作戦準備ニ伴フ特大發、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	御 中	二月十八日
	二月十九日迄	連帶還付期限		整備局交通課 	

1900

連 帶 課	局長	決裁指定	件 名	第二課	連 帶 課
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍艦、主計、戰備、資糧、工政、機材、銃砲 船舶、醫務、第三	印 帶 連 長 局 長 課		特種作戰準備ニ伴フ特大發、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	御 中	連 帶 課 一月十八日
	一月十九日迄	連帶還付期限		整備局交辦	

2900

連帶課		局長		決裁指定	件名	船舶課 御中	連帶票	二月十八日
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス		印 帶 連 長 局			特種作戦準備ニ伴フ特大勢、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	整備局 交通課		
軍事、主計、戰備、資源、工政、機械、銃砲 等、第三、第三		長 課 		連帶還付期限				
		一月十九日迄						

16. 2. 1

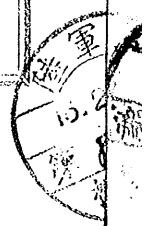
8900

連 帶 課	決裁指定	件 名	銃 砲 課 御 中
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍學、主計、戰備、醫藥、工政、機械、鑛務 船舶、第二、第三	局長 印 帶 連 長 局 長 課 連帶還付期限 一月十九日迄	特種作戰準備ニ伴フ特發、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	連 帶 課 二月十八日 整備局交通課



4900

連 帶 課	決 裁 指 定	件 名	連 帶 課
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍事、主計、戦備、資糧、工政、機関、銃砲 船舶、第二、第三	局 長 印 帶 連 長 局 課 長 長 代 長 代	特種作戦準備ニ伴フ特大發、大艇舟及工 作船等整備ニ關スル件	機 械 課 御 中 聯 備 局 交 通 課 二月十八日
	連 帶 還 付 期 限		
	二月十九日迄		



5900

連 帶 課	局 長	決 裁 指 定	件 名	工 政 課	連 帶 票
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍事、主計、戰備、資糧、工學、機械、銃砲 船舶、第二、第三	印 帶 連 長 局	長 課	特種作戰準備ニ伴フ特大勢、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	御 中	二月十八日
		連 帶 還 付 期 限		整備局交通課	
	二月十九日迄				

9900

連 帶 課	局 長	決 裁 指 定	件 名	連 帶 課	二月十八日
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍事、主計、戰備、警備、工政、機械、銃砲 船舶、第二、第三	印 帶 連 長 局 長 課 		特種作戰準備ニ伴フ特大發、大艇舟及工 作船等整備ニ關スル件	資 源 課 御 中	整備局交通課 
	連 帶 還 付 期 限 一月十九日迄				



2900

連帶課 参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 軍事、主計、戰備、資源、工政、機械、銃砲 船舶、第二、第三	局長 印 帶 連 長 局 長 課 連帶還付期限 一月十九日迄	決裁指定 件名 特種作戰準備ニ伴フ特大發、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	戰備課 御中 整備局交通課 連帶票 二月十八日
---	--	--	--

8900

連 帶 課 軍事、主計、戰備、資源、工政、機械、銃砲 船舶、第二、第三 參考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス	局長 印 帶 連 長 局 長 課 二月十九日迄	決裁指定 件 名 特種作戰準備ニ伴フ特大發、大解舟及工 作船等整備ニ關スル件	主計課 御中 整備局交通課	連 帶 票 二月十八日
--	--	---	-----------------------------	---------------------------



6900

連 帶 課	局 長	決 裁 指 定	件 名	軍 事 課	連 帶 課
参考ノ爲他ノ連帶課名ヲ記入スルモノトス 算、主計、戰備、資源、工政、機械、銃砲 船舶、第二、第三	印 帶 連 長 局		特種作戰準備ニ伴フ特大發、大艇舟及工 作船等整備ニ關スル件	御 中	連 帶 課
	長 課			整備局交通課	二月十八日
	一 万 十 九 日 迄	連 帶 還 付 期 限			

0200

軍事極秘

陸軍大臣 東條英機殿

運密第九二一號

特殊作戦準備ニ伴フ工作船及特大發動艇整備完了報告

昭和十六年六月九日

陸軍運輸部長 佐伯文郎

陸軍大臣 東條英機殿

昭和十六年二月二十八日附陸支密第五五六號ニ依ル首題船艇別冊
第一及第二ノ通り完了セシニ付報告ス

(別冊各拾部添附)



陸軍

稿写(陸見納)

1774

T400

軍事極秘 第

別冊第一

號

工作船整備完了報告

陸軍運輸部

工作船整備完了報告

整備命令

昭和十六年二月二十八日附陸支密第五五六號

一隻 敷

一隻

三、使用船舶

民領丸（二、一九三噸）

三、整備完了月日

昭和十六年四月二十三日

四、機装概要

添附機装要領圖通りニシテソノ機装次ノ如シ

上甲板 船体修理用船臺ヲ設備

收容舟艇數ハ同時ニ一番二番上甲板ニ大小發動艇各二隻、三番上

甲板ニ大（又ハ小）發動艇一隻ナリ

機内

次表ノ如シ

五主要設備機械數	旋盤		中甲板		底	摘
	全	全	全	全		
一	右舷	左舷	右舷	左舷	鑄工場、鍛工場、銅工場	
二	右舷	左舷	右舷	左舷	製材工場、木工場	事務室、原動機
三	右舷	左舷	右舷	左舷	塗場、船具手入場	
四	右舷	左舷	右舷	左舷	木材置場、部品倉庫	
五	右舷	左舷	右舷	左舷	仕上場	
六	右舷	左舷	右舷	左舷	充電場	
七	右舷	左舷	右舷	左舷	人員居住設備	上甲板二八間、炊事場各一棟
八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	水槽三個冷藏器一個
九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
二十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
三十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
四十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
五十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
六十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
七十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
八十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十一	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十二	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十三	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十四	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十五	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十六	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十七	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十八	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
九十九	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	
一百	右舷	左舷	右舷	左舷	倉庫	

全	四呎	二臺
横型フライス盤		一臺
形成機	一六吋	一臺
ボール盤	二〇吋	一臺
木型旋盤	六呎	一臺
帶鋸機械	三〇吋	一臺
金切鋸機械	四吋	一臺
金剛砂砥石機	一二吋×一二吋二分一釐	一臺
ペンチドリル	二分一吋	二臺
七、五馬力空氣壓縮機		一臺
二馬力空氣壓縮機		一臺
充電機	二キロワット	一臺
電気熔接器	二〇キロワット	一臺
瓦斯熔接器		四組
送風機	徑六吋	一臺

六、修理能力

發電機	一五キロワット	二臺
火床	熔解用	二組
全	鍛工用	一組
全	鐵船用	一組

破損、故障ノ程度ニ依リ相當差違アルハ勿論ナレドモ大小發動艇機

關ハ小修理日量二〇臺乃至二五臺

分解ヲ要スル修理ハ日量約二臺トス

大小發動艇船体修理ハ日量約二〇隻トス

七、所要經費

一般機裝 一三、〇四二圓三二・六錢

設備機械器具（一般機裝用ノモノヲ除ク）

六二、九四〇圓七二・錢

七五、九八三圓〇四・六錢

計

八所 見

(イ) 今般ハ市場ニ尙工作機械及工具存在セシ爲迅速ニ設備ヲ爲シ得タルモ將來ハ之等機器購入ノ爲相當長時日ヲ要スヘキヲ以テ豫メ準備シ置クヲ要ス

(ロ) 將來前進修理用トシテ工作船ニ工作艇少クモ一組ヲ屬セシムルヲ

要ス

從テ工作船ハ今般大型船ト爲スヲ要ス

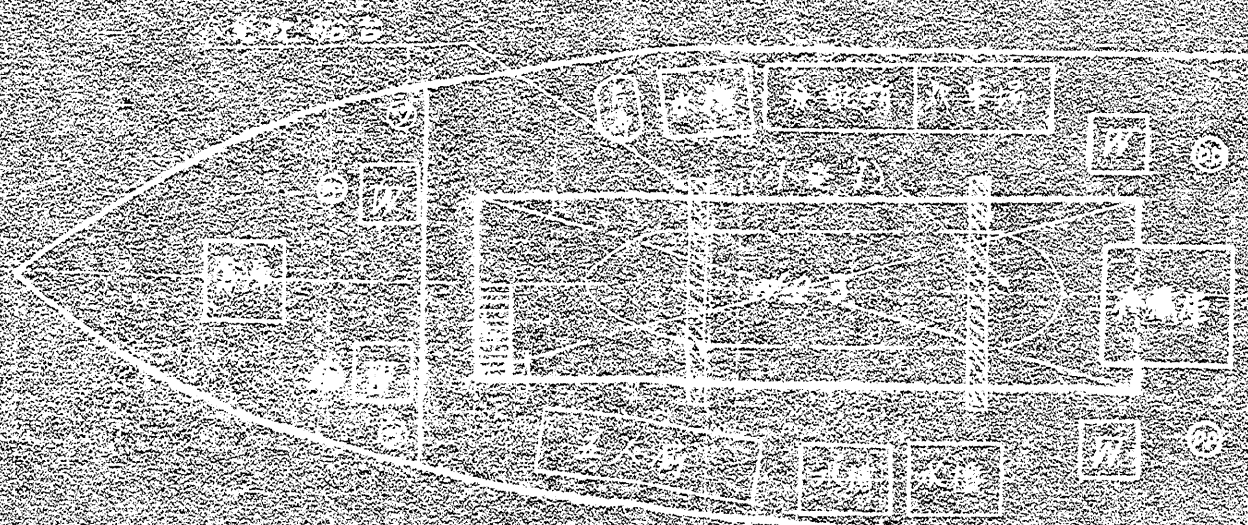
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
海軍省	海軍省	海軍省	海軍省

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="715 409 1050 779"> <tr> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	5	6	3	4	1	2
5	6						
3	4						
1	2						
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため						
上記のとおり分割撮影したことを 証明する 8 年 5 月 日 主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 							

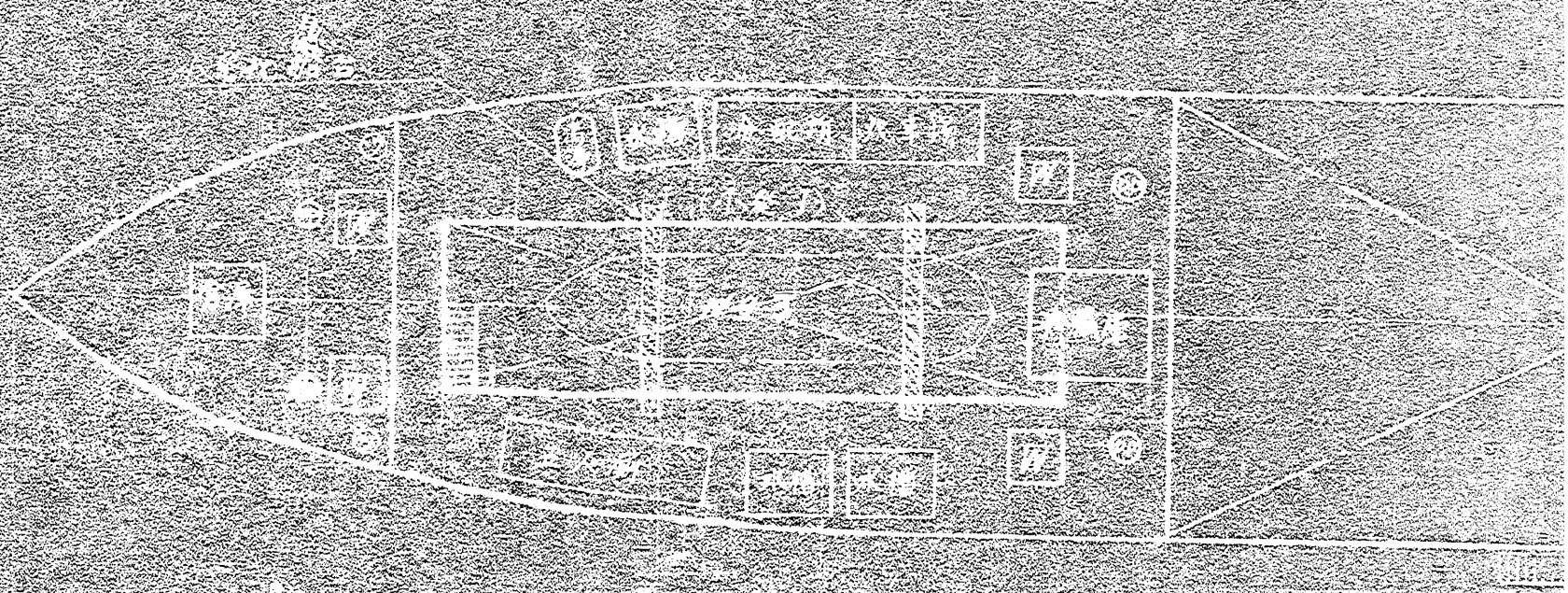


第四工作隊長

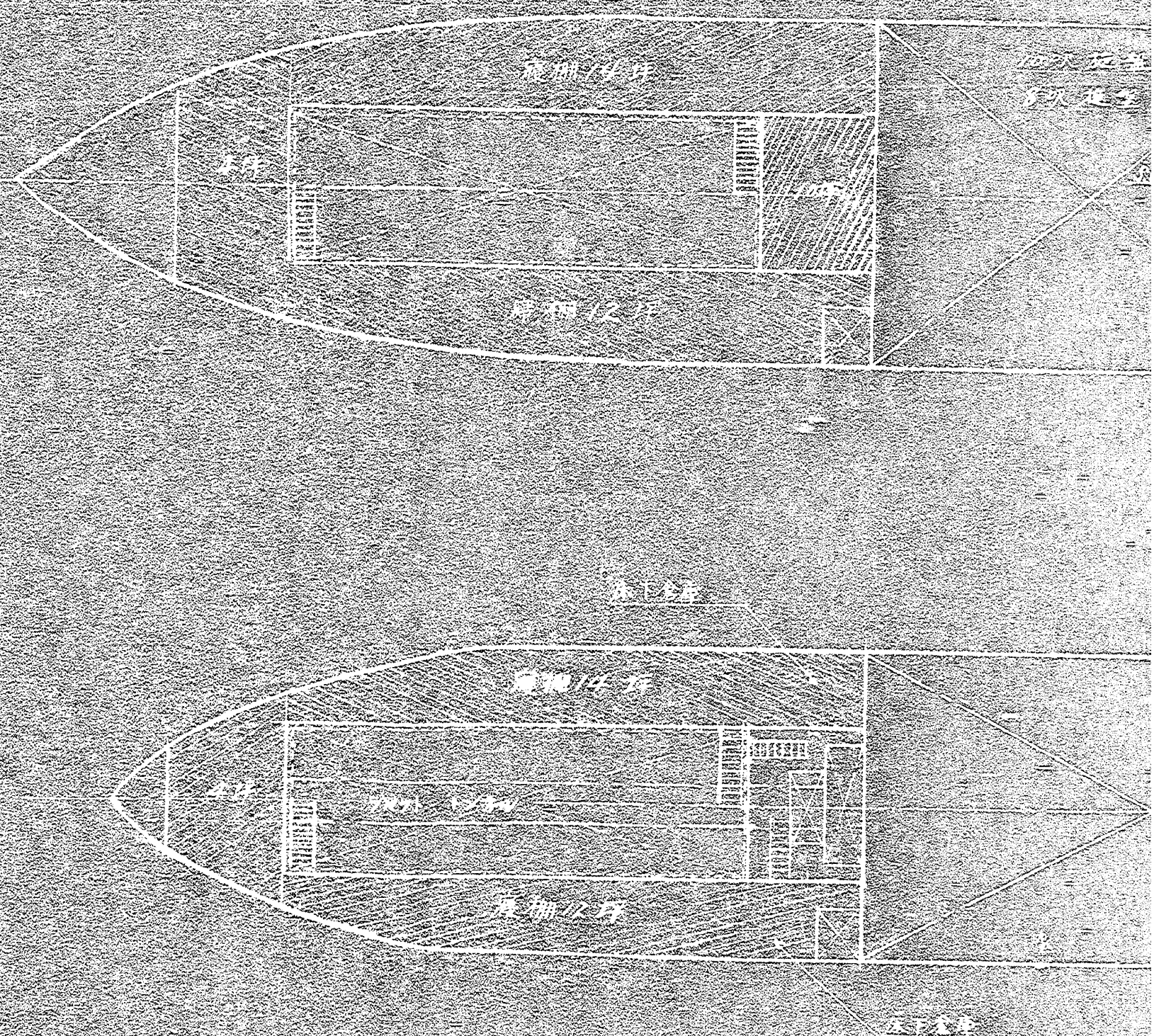


0077

0077



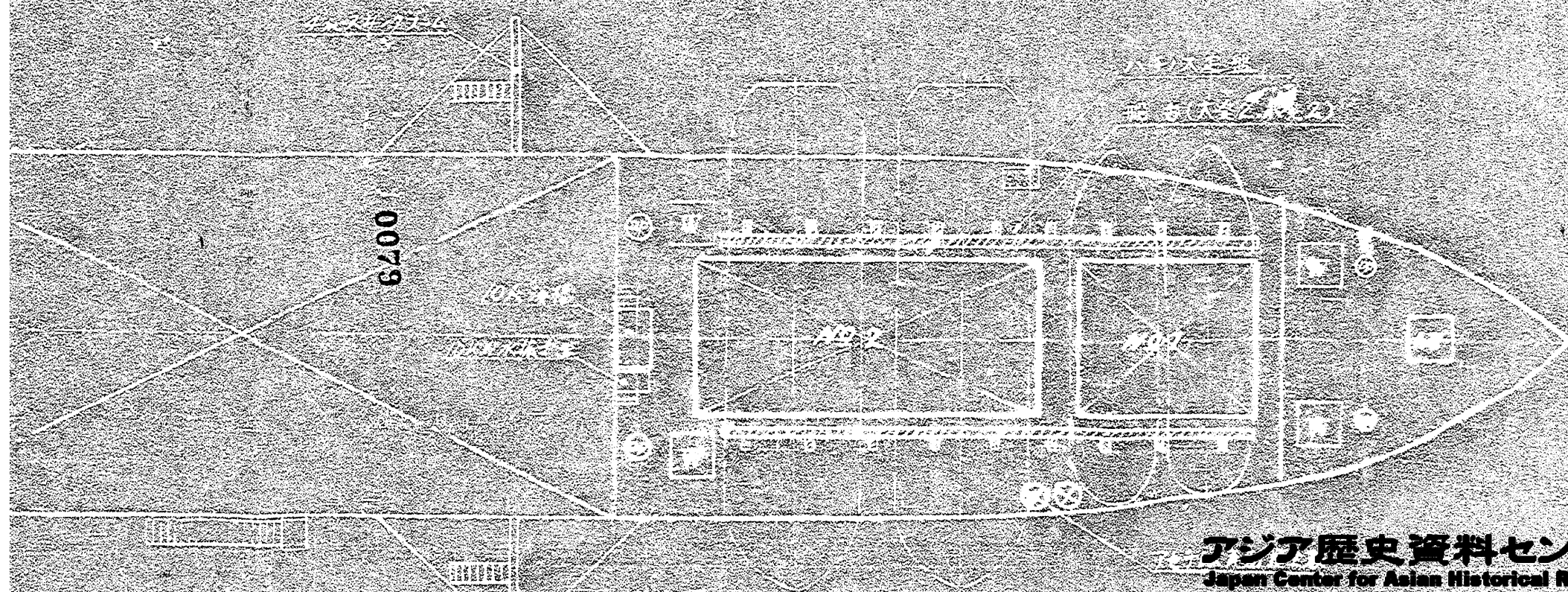
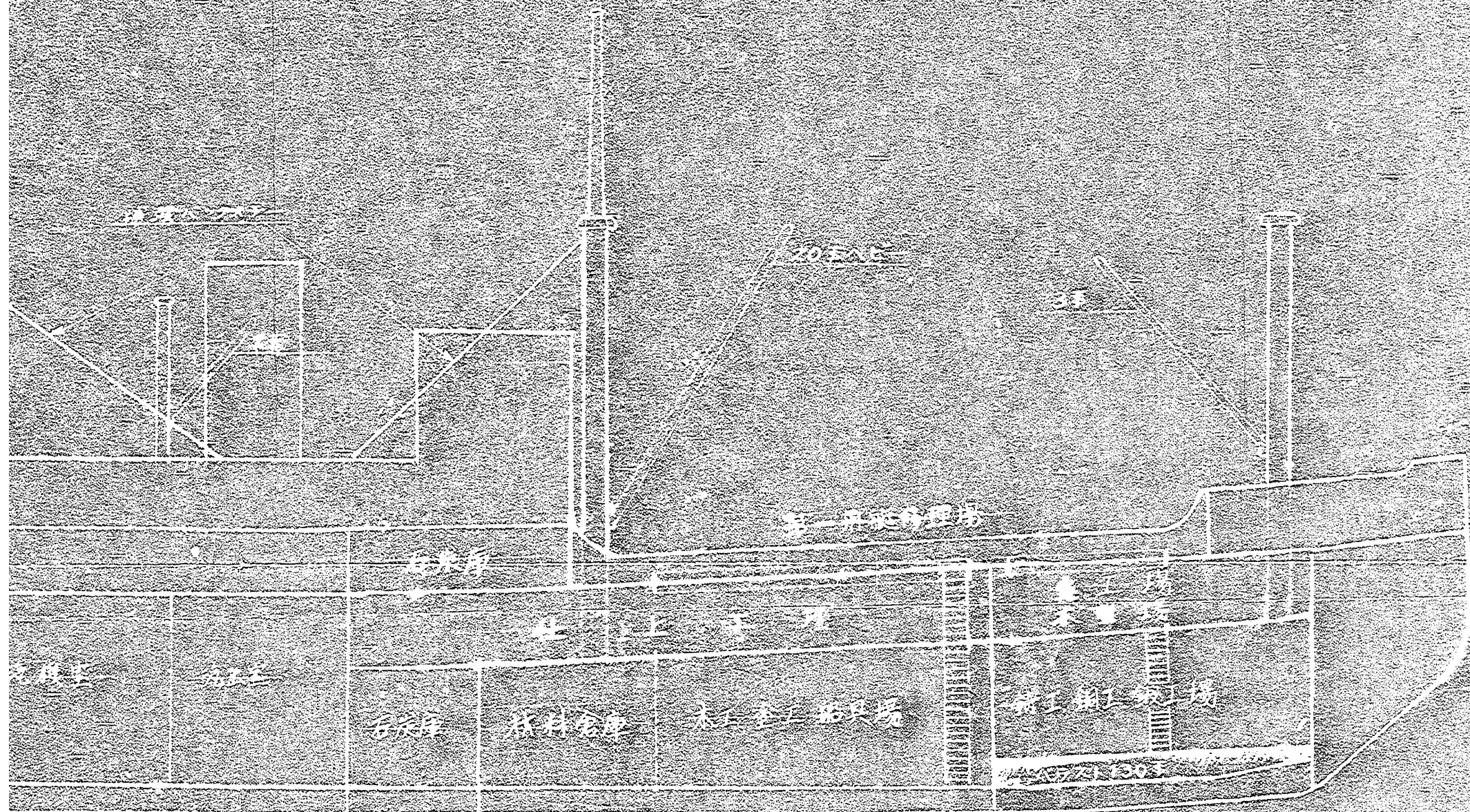
0078

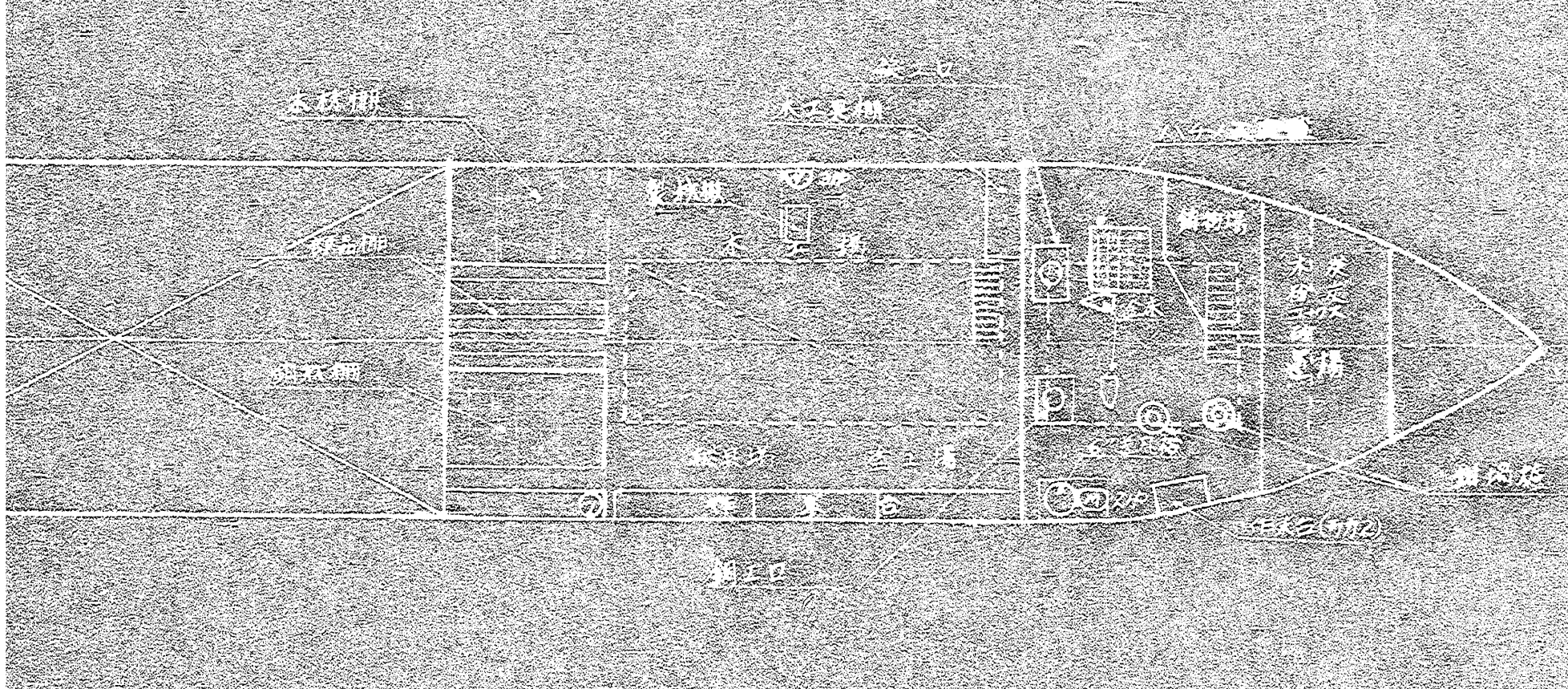
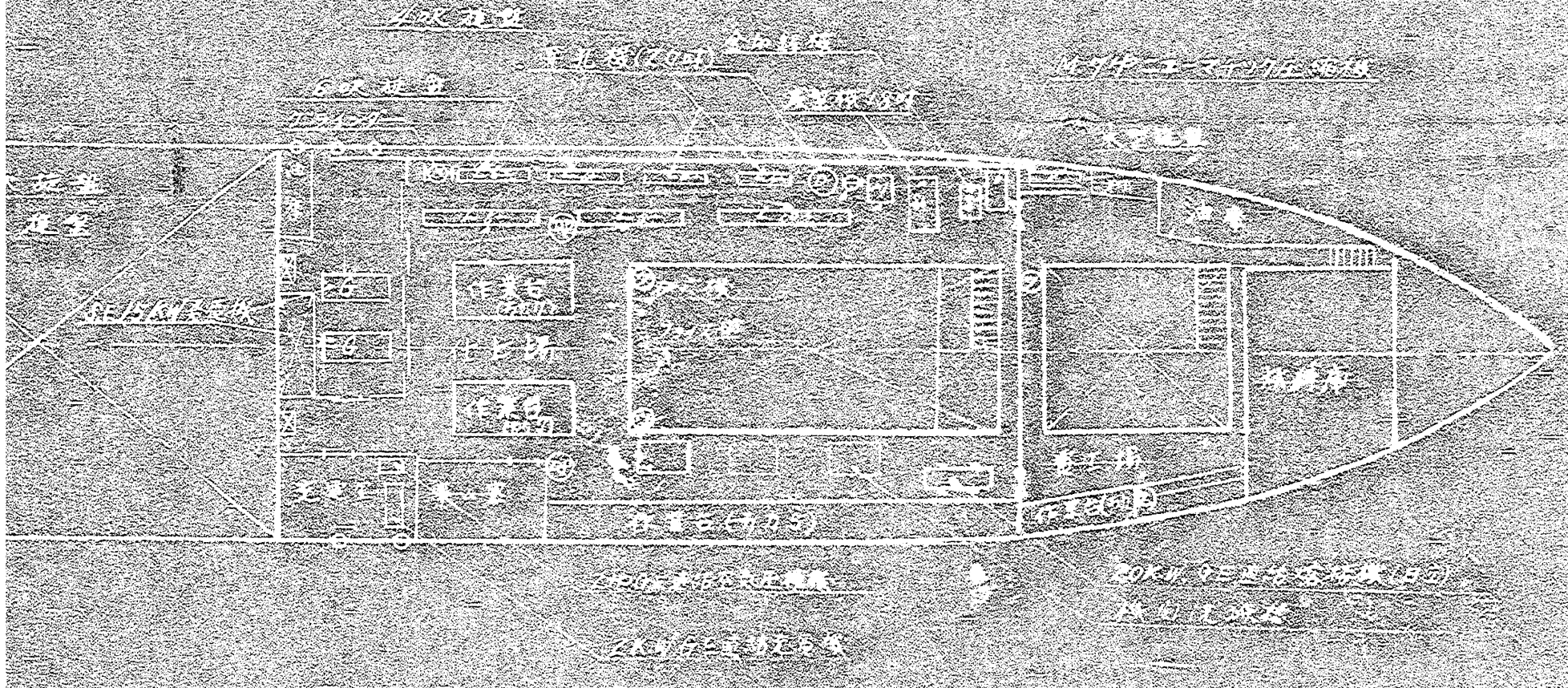
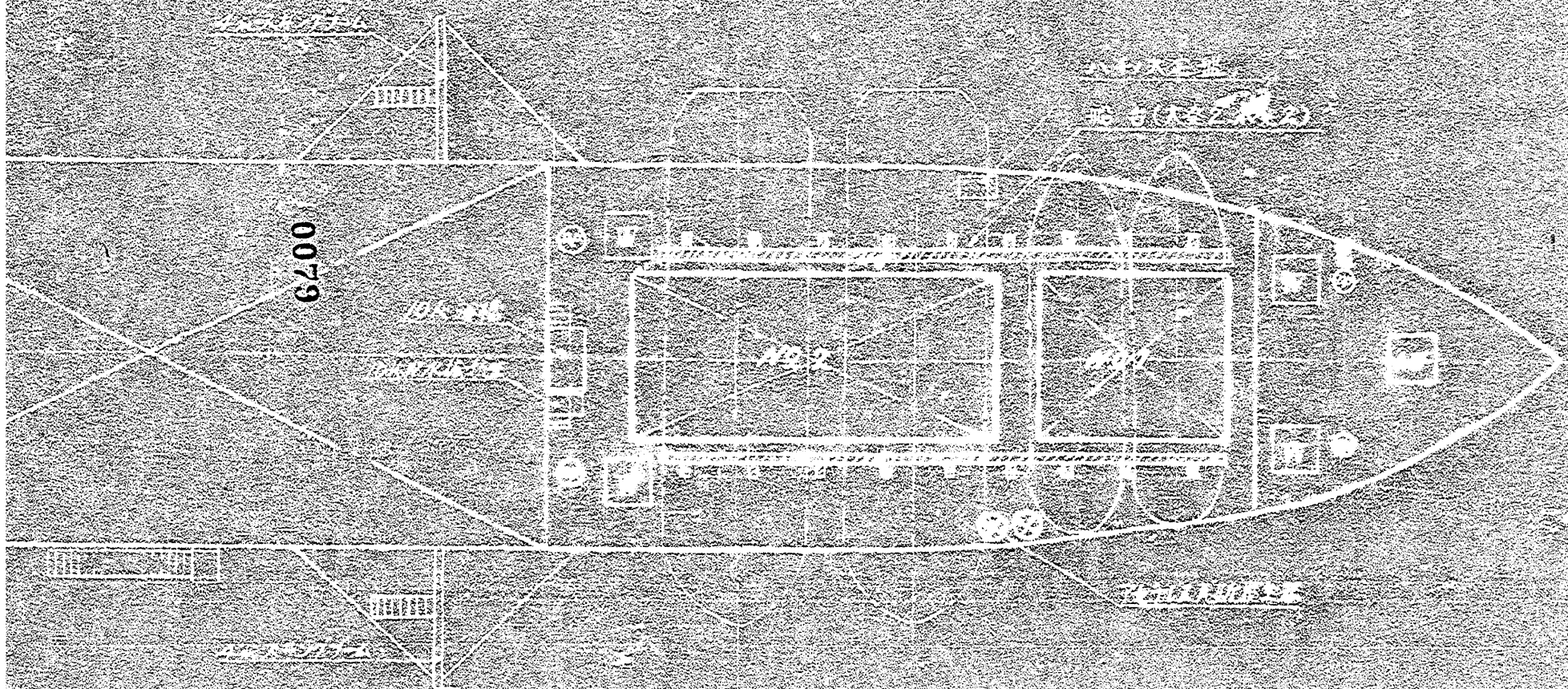


大民領丸機装要領圖

昭和十六年四月一日

築田工務隊 志





[illegible]

但興名更敦復

[illegible]

0081

008A

[illegible]